

病 院 長 様

一般社団法人岡山県病院協会長

第 3 回地域包括ケア研究会（平成 30 年度改定の先進事例に学ぶ）の開催について
平成 30 年度・第 3 回地域包括ケア研究会を下記のとおり開催しますので、関係職員
に多数受講いただきたくご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成 31 年 3 月 8 日（金） 10 時 00 分 ～ 16 時 30 分
2. 会 場 岡山県医師会館 4 階 401 会議室 他
3. 日程・内容

10 時 00 分 ～ 10 時 05 分 開 会 ・ オ リ エ ン テ ー シ ョ ン

10 時 05 分 ～ 12 時 00 分

◆ 講 演 「 医 療 機 関 が 取 り 組 む べ き 多 職 種 連 携 に よ る 介 護 報 酬 の 算 定 事 例 」

講 師 リ ン ク ア ッ プ ラ ボ 代 表 酒 井 麻 由 美 氏

— 昼 食 ・ 休 憩 —

13 時 00 分 ～ 15 時 00 分

◆ 事 例 発 表 ～ 平 成 30 年 度 改 定 の 先 進 事 例 に 学 ぶ ～

（病棟における認知症対策、介護医療院、VISIT、生活機能向上連携加算）

「院内デイサービスの取組と現状」

岡山市立市民病院 統括副看護師長 佐藤 元重 氏

「介護医療院とは」

吉備高原ルミエール病院 山崎 泰治 氏（岡山県病院協会 地域包括ケア委員）

「当院でのVISITの導入～ICTを活用して～」

倉敷スイートホスピタル 訪問リーダー（理学療法士）有井 亜紗美 氏

「生活機能向上連携加算算定への取り組み（病院からグループホームへ、連携して感じたこと）」

北川病院 リハビリテーション室長（理学療法士）岡田 健次郎 氏

— 休 憩 —

15 時 10 分 ～ 16 時 30 分

◆ グループ討議 ～ 平 成 30 年 度 改 定 後 の 情 報 交 換 ～

① 通所リハビリテーション

③ 居宅介護支援事業所及び地域連携室

② 訪問看護（訪問リハビリテーションを含む）

④ 介護老人保健施設及び介護医療院

※ 受講者同士で意見交換・情報交換を行います。日常業務での疑問点や悩み、他の施設に
聞いてみたい事項など、「討議したいこと・聞いてみたいこと」を記入のうえお申込み下さい。

16 時 30 分

各グループで閉会

4. 対 象 者 病院及び病院に関連する介護保険関連施設の全ての職員
*職種は問いませんので、興味のある方は是非ご参加下さい。
（講演・事例発表のみの受講でも結構です。）
5. 受 講 料 1 人 5,000 円（消費税込、釣銭のいらないようご準備願います。）
6. 申 込 み 別紙申込書により 2月20日（水）までに 協会事務局へお申込み下さい。
7. そ の 他 ・ 昼食の販売は行いませんので、各自でご用意下さい。
・ 駐車場はありませんので、お車でのお越しはご遠慮下さい。

第3回地域包括ケア研究会 受講申込書

平成 年 月 日

平成31年3月8日(金)開催の第3回地域包括ケア研究会(平成30年度改定の先進事例に学ぶ)に下記のとおり受講を申込みます。

記

病院名 ()

<グループ討議のグループ>

①通所リハビリテーション

③居宅介護支援事業所及び地域連携室

②訪問看護(訪問リハビリテーションを含む)

④介護老人保健施設及び介護医療院

※必ず、「グループ討議で討議したいこと・聞いてみたいこと」を1つ以上記入の上お申込み下さい。

(いくつでも結構です。具体的にお書き下さい。)

| 所属部署 | 職名(役職名) (職 種) | 氏 名 | 経験年数 | グループ討議の 参加希望グループ |
|---------------------------------------|------------------|-----|------|---------------------|
| | () | | 年 月 | ① ② ③ ④ ※該当に○を |
| 【グループ討議で討議したいこと・聞いてみたいこと】 ※必ず記入して下さい。 | | | | |
| 所属部署 | 職名(役職名) (職 種) | 氏 名 | 経験年数 | グループ討議の 参加希望グループ |
| | () | | 年 月 | ① ② ③ ④ ※該当に○を |
| 【グループ討議で討議したいこと・聞いてみたいこと】 ※必ず記入して下さい。 | | | | |

*「グループ討議の参加希望グループ」へ○をして下さい。講演のみの受講の方は、空欄へその旨をご記入下さい。また、複数のお申込みは申込書をコピーしてご利用下さい。

*グループ討議の討議テーマは、開催日の数日前に各病院へFAX連絡いたします。
※関連施設の方は病院の方でご確認下さい。

* 申込状況によりグループ分けが変わる場合もあります。予めご了承下さい。

※お申込みは、郵送又は

FAX : (086)250-3458 / E-mail : oka-hosp-a@syd.odn.ne.jp で

講演「医療機関が取り組むべき多職種連携による介護報酬の算定事例」

講師 リンクアップラボ 代表 酒井 麻由美 先生

<講演要旨>

今後益々高齢者人口・認知症・老々世帯、単独世帯が増加していき、支える世代は減少していくことにより、住み慣れた地域で暮らし続けることがより難しくなっています。

そこで、厚労省は病院に対して「治す医療」から「支える医療」への転換を求め、2018年改定では、病棟の看護職員やリハビリスタッフを介護事業の業務との兼務を可能とし、退院までではなく、退院後も地域での暮らしを支える仕組みを設定しました。

医療のリハビリ室を介護保険のリハビリ室として積極的に活用できるようにしたことで、医療機関が支える仕組み・介護事業により強化しやすくなったことより、実際にそのような運営を行っている事例を基に、介護事業の今後の展開についての具体策をお伝えいたします。

<講師プロフィール>

酒井 麻由美 (さかい まゆみ)

★略 歴

1996年 医療法人 入職、医事課（入院部門）配属
2002年 10月 株式会社ヘルスケア経営研究所 入社
2013年 4月 同 副所長・取締役
2017年 9月 株式会社M&C パートナーコンサルティング 取締役
2018年 12月 リンクアップラボ 設立

★資 格

(社) 日本医業経営コンサルタント協会認定
医業経営コンサルタント (運営) 登録

★主な執筆

医学通信社「月刊保険診療」、医学書院「看護管理」、
福祉医療機構「月刊WAM」、QOLサービス「デイの経営と運営」、
医業経営コンサルタント協会「JAHMC」
その他、医業・介護経営雑誌へ原稿執筆

★コンサル実績

経営診断（病院、診療所、介護事業所等）をはじめ、病棟再編・外来機能再編
シミュレーション多数
医療・介護現場の業務改善コンサルティング、指導・監査対策指導、経営改善
指導等、コンサルティング事例多数

★最近の主な講演先

医業経営コンサルタント協会、MMPG、社会福祉協議会、医師会、保健医療福祉サービス研究会、総合メディカル、銀行、精神病院協会、S-QUE研究会、
税理士事務所、ビズアップ総研 等
上記の他、院内研修、企業内研修多数